

広報・普及専門委員会
2004年度活動報告と2005年度活動計画(案)

1. 2004年の活動内容

1) 『CGLニュース』と『CGLジャーナル』の企画

本会議をはじめ、各委員会の活動経過、成果等を以下のような情報発信を行った。

(1) 『CGLニュース』(電子メール)

- ・速報的内容とし、2ヶ月1回発行

Vol.1 2004年9月9日

Vol.2 2004年10月1日

Vol.3 2004年11月19日

Vol.4 2005年1月7日

Vol.5 2005年1月28日

Vol.6 2005年2月18日

(2) 『CGLジャーナル』(冊子)

- ・各委員会の活動状況を集約し、4ヶ月1回発行

2005年4月上旬、ジャーナル発行予定

(2004年度活動報告と2005年度活動計画等について)

- ・JILS機関誌『ロジスティクスシステム』にも活動の経過を掲載

2004年10月号

2) シンポジウム、フォーラム等のイベントの実施

各委員会の活動成果等を広く情報発信するため年1回程度、シンポジウムやフォーラム等

のイベントを開催した。

「環境調和型ロジスティクス推進フォーラム」の開催

日 時：2004年12月17日(金)14:45～17:45

会 場：経団連会館

参加者：460名

2. 2005年度の活動計画(案)

1) 『CGLニュース』と『CGLジャーナル』の企画

本会議をはじめ、各委員会の活動経過、成果等を以下のような媒体に取りまとめ、情報発信を行う。

(1) 『CGLニュース』(電子メール)

- ・速報的内容とし、2ヶ月1回発行

(2) 『CGLジャーナル』(冊子)

- ・各委員会の活動状況を集約し、4ヶ月1回発行
- ・JILS機関誌『ロジスティクスシステム』にも活動の経過を掲載

2) シンポジウム、フォーラム等のイベントの企画

各委員会の活動成果等を広く情報発信するため年1回程度、シンポジウムやフォーラム等

のイベントを企画する。

2005年11月開催予定

3) オブザーバー会議の企画

オブザーバーである各省庁との情報交換による連携推進および関係省庁に対する提言活動を推進するため、オブザーバー会議を企画する。

参加メンバーは、原則として企画運営委員を中心とする。

4) 関連団体会議の企画

関連団体との情報交換による連携推進および関連団体に対する提言活動を推進するため、

関連団体会議を企画する。

参加メンバーは、原則として企画運営委員を中心とする。

3)、4)はグリーン物流パートナーシップ会議等との連携による推進を検討

以上